

第二回大会・研修委員会概要

日時：平成 28 年 7 月 20 日（木）15:00～17:00

21 日（金） 9:00～15:00

会場： 三重県総合博物館

出席者 石原委員長、櫛原委員、長谷川委員、高橋委員、藤谷委員、中村委員（21 日のみ）、森本委員（21 日のみ）、事務局（鈴木、小高）

オブザーバー：三重県総合博物館（岸田氏）

【20 日】

1 開会（事務局）

2 委員長あいさつ

石原委員長より、委員会 1 日目についてのあいさつがなされた。

3 協議事項

（1）大会一日目研修 A（三重県立総合博物館の見学）について

<全体説明>

- ・10:00～11:30 のうち、前半 30 分を館概要の説明、後半 1 時間を見学とすることが、藤谷委員より提案され、説明部分について内容を確認した。
- ・施設の規模や職員配置を考え、全体で 100 名（25 名×4 グループ）の定員を設けて、実施する。
- ・大会テーマ研究会の報告と内容の重複を避けるために、評価選別や公文書館機能についての説明は、大会テーマ研究会で重点的に行うこととした。

<見学>

- ・見学する場所について確認した。
（一つのグループの流れとして）
レクチャールーム（全体説明会場）→ 資料閲覧室 → （学芸事務所）
→ 書庫（参考図書） → （学芸作業室） → 整理室 → 荷解室・燻蒸室
→ 書庫（公文書・歴史資料） → 展示室（常設・企画・標本）
- ・展示を説明しながら見ると、時間がかかってしまうため、展示室（フロア）については、時間を区切って自由に見てもらうこととした。
- ・ABCD の 4 グループの場合、例えば、1 時間の見学時間のうち、前半 30 分を A・B 班が展示フロア、C・D 班がバックヤード見学、後半 30 分を逆にする。

【21 日】

- ・開会に先立って、三重県立総合博物館の大野館長より、ご挨拶を頂いた。

1 開会（事務局）

・昨日、中が確認できなかった、レクチャールームの確認を行った。

2 委員長あいさつ

石原委員長より、講師・報告者調整のお礼と大会に向けた段取り充実を図る旨のあいさつがなされた。

(10時～10時30分頃、大会会場となる「フレンテみえ」(三重県総合文化センター男女共同参画棟)の施設確認を行うために、次第の順序を入れ替えて、前回までに決まっている大会の内容と利用予定の会場について確認する。)

3 協議事項

(1) 全国(三重)大会の開催要項(大会案内)について現時点の使用施設の予定を確認する。

<1日目>

研修 A	三重県立総合博物館の見学・・・レクチャールーム(博物館 3F)
11:00～	本格的な受付、
13:00～	研修 B と研修 C・・・セミナー室 A (2F) と多目的ホール (1F) のどちらか
14:10～	研修 D と研修 E・・・同上
15:30～	セレモニー・総会・・・多目的ホール
17:30～	交流会・・・第 2 ギャラリー(文化センター棟 2F)

<2日目> すべて多目的ホールで開催

9:30～	委員会報告
10:40～	活動報告
13:00～	大会テーマ研究会
14:20～	閉会式

<その他>

- ・企業展示、ポスターセッション・・・セミナー室 C (3F)
- ・本部・・・セミナー室 B (2F)
- ・役員会、講師打合せ・・・特別会議室 (3F)
- ・来賓用・・・和室 (1F)

(2) 共催、後援について

- ・三重県は大丈夫だが、津市とは調整中。
- ・地元のネットワーク等も調整中

(3) 研修会 E、大会テーマ研究会(三重県関係枠)について

- ・講師は、本居宣長記念館の元館長 門 暉代司 氏で調整。
- ・大会テーマ研究会の報告者は、藤谷委員が行う。

(4) 受付・昼食場所について

- ・受付は、エントランス正面
- ・昼食は、多目的ホール前側席で可能。

(ここで、「フレンテみえ」の現地確認を行う。現地確認後、会議次第に戻って、議事を進める。)

4 報告事項

(1) 宿泊費の増額について

- ・第1回の委員会で、旅費規程の改正があり、宿泊補助が5000円から8000円に増額となった。

(2) 過去大会冊子の送付について

- ・東京、福岡、秋田大会の大会冊子の残部について、三重大会で欲しい方に配付する方向性を検討していたが、会長事務局より足りない分については増刷して不参加の会員に送付する旨、指示があり、その分の追加予算の配当も用意がなされたため、群馬の業者に委託する。
- ・なお、三重大会以降は、必要最小限の部数(参加者数+予備50部程度)を印刷し、不参加の会員には、ホームページにPDF掲載して、情報提供を行う。

5 協議事項

(1) 全国(三重)大会の開催要項(大会案内)について

- ・会場等について

当初案では、3階セミナー室Cを企業展示・ポスターセッション会場としていたが、参加者の導線を考え、研修会場と入れ替え、3階セミナー室Cを研修会場、2階セミナー室Aを企業展示・ポスターセッション会場とする。

- ・弁当について

文化会館のおまかせサービスを利用する。一食1000円(お茶付き)で調整する。

(2) 大会における役割分担について

ア 担当コマの確認

研修A(視察)・・・中村委員、高橋委員

研修B(西山氏)・・・森本委員

研修C(高科氏)・・・長谷川委員

研修D(藤田氏)・・・高橋委員

研修E(門氏)・・・藤谷委員

委員会報告(調・研)・・・中村委員

活動報告(青木氏、新井氏)・・・櫛原委員

大会テーマ研究会・・・長谷川委員(趣旨説明・司会)、森本委員(司会)

イ 大会趣旨説明について

- ・長谷川委員の資料により内容を確認し、起草を長谷川委員に一任する。

(3) その他

- ・必要機材について

事務局で部屋ごとにまとめて、後日連絡する。

- ・会場設営・看板等について

事務局で原案を作り、大型のものは総合文化会館の有料サービスを利用する。

- ・係員について

三重県側の当日の係員配置について確認した。

係員として参加して頂く予定の「みえ歴史ネット」の会員については、参加費と資料代を無料にすることを確認した。

5 その他

- ・今後のスケジュールについて

7月 講師・報告者依頼文書の送付（概ね発送済み）

8月 大会案内作成

9月 大会案内送付。受付事務開始。企業展示・広告募集。

大会冊子・大会必携編集。

10月 受付事務まとめ、大会冊子印刷。会場掲示物作成。大会物品調達・準備。

- ・神奈川大会について

会場について、橋本駅に近い「杜のホールはしもと」で調整する事とした。

- ・次期委員会事務局について

会長事務局の調整の状況について情報を共有した。

- ・次回委員会予定（大会前日）11月9日（水）13:30～ 「フレンテ みえ」